

令和3年度公衆衛生事業功労者表彰受賞者一覧

知事表彰受賞者 (個人)

(敬称省略・五十音順)

氏名	年齢	職種	功績内容
うめむら みちこ 梅村 通子	79	健康推進員	永年にわたり、地域の健康づくりのリーダーとして、市民の食生活改善に積極的に取り組み、健康意識の向上に寄与した。市会長・県理事・県監事として会の組織強化や運営に尽力し、関係機関や関係団体等と連携を密にし、常に会の充実に努めた。現在も地域と行政のパイプ役として、地域に根付いた健康推進員活動を実践し、後輩の育成や指導に取り組んでいる。
たむら まさひろ 田村 雅裕	66	柔道整復師	昭和56年に「タムラ整骨院」を開業して以来40有余年の永きにわたり健康保持増進と疾病予防、健康寿命の延伸に尽力し、地域住民から厚い信頼を得ている。滋賀県柔道整復師会の理事・事業部長として救護・トレーナー活動を監督指揮した。「滋賀県知事杯争奪滋賀県小学生柔道大会」において、役員を退いた後も要職を務め、柔道を通じて青少年の健全育成に尽力している。
ふみむら としはる 文村 俊治	67	歯科医師	昭和58年12月から文村歯科医院開設以来今日まで歯科医業に専念し、地域歯科医療の発展及び公衆衛生事業の推進に努めた。この間、滋賀県歯科医師会理事、同彦根支部理事・副支部長、支部長等多くの要職に就き公衆衛生事業の推進に尽力するとともに県民の健康な歯の保持増進及び歯科保健水準の向上並びに口腔衛生思想の普及啓発に貢献した。
やまもと のぶこ 山本 伸子	61	歯科衛生士	永年にわたり病院に勤務し、歯科保健衛生に専念するとともに地域住民の歯科保健水準向上のため貢献した。県内の病院に勤務する歯科衛生士の勉強会を企画・開催し、全体のレベルアップに貢献するとともに、歯科のない病院での口腔衛生活動の充実を図るために尽力している。滋賀県歯科衛生士会役員として、口腔衛生啓発事業を企画、参画し、広く公衆衛生事業の推進に尽力し、県民の歯科水準の向上・歯科保健知識の普及啓発に貢献した。
きづき のゆり 木築 野百合	62	医師	永年にわたり勤務医・開業医として地域住民の疾病予防と健康管理に尽力してきた。かかりつけ医としての業績はもとより、外科医の立場から検視を行う検案医としても活躍し地元警察からの信頼も厚い。平成27年から滋賀県医師会の理事に就任し、女性医師支援活動や滋賀県医師会母体保護審査委員会委員、滋賀県医師会警察協力医検討委員会委員として医師会事業を通して地域医療・福祉の向上に貢献している。
ひらお かつよ 平尾 勝代	61	保健師	永年にわたり常に公衆衛生看護の視点を大切にし、保健師活動を展開してきた。甲賀市では生活圏域ごとに地域包括支援センターを立ち上げ、在宅医療の部署においては多職種連携の大元の地域リハビリテーションに尽力し、福祉医療政策課地域医療推進室長としては在宅医療・介護連携等地域共生社会に向けての取り組みに貢献した。また、滋賀県市町保健師協議会の会長として、コロナ禍の市町保健師の活動を記録に残す検討を行った。
ひらいわ やすゆき 平岩 康之	57	理学療法士	県内で理学療法士が非常に少ない時代から、地域でのリハビリテーションの必要性を唱え実践された。また、関節リウマチや内部障害のリハビリテーションをとおして、今日の近代的な理学療法の普及に努め公衆衛生に貢献された。また、作業療法士、言語聴覚士の各団体と協力して地域包括ケアに貢献できる人材育成の体制づくりや理学療法士の教育体制の整備に貢献された。

※年齢はR4. 2. 3現在

(団体)

氏名	年齢	職種	功績内容
いっばん しゃだん ほうじん 一般社団法人 こほく やさしい かい 湖北薬剤師会	—	—	長浜米原休日急患診療所を受診した救急患者の調剤と服薬指導を行っている。 また、多職種研修会・在宅カフェ・出前講座等などの長浜米原地域医療支援センター事業を通じて、医薬品の適正使用や薬事衛生に関する講演を実施している。その他、健康フェスティバル等の地域活動に積極的に参加、また、「薬剤師による健康サポートフェア2021」を開催し、地域住民の公衆衛生の意識向上に寄与した。